

# 令和8年度 バドミントン 部の指導方針等について

令和8年4月30日

## 1 年間目標

バドミントンを通しての人格形成及び、生涯スポーツとしてバドミントンを楽しむために、自主性、自律性の涵養をめざす。

## 2 指導方針

- (1) 目上の人への言葉遣いを丁寧にすることで社会に出て愛される人間になる。
- (2) 挨拶を積極的にすることで、快活さを醸成する。
- (3) 時間を守ることを意識し、遅刻や無断欠席は絶対にしない。
- (4) 普段の生活から身だしなみを整え、落ち着いた学校生活を送る。
- (5) 平日は週に2回の2時間、休日は土曜のみの3時間。公式戦や練習試合が入る場合はこの限りではない。

## 3 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
生徒の主体性に任せた指導を行うことで、体罰や暴言にならないよう注意する。
  
- (2) 生徒間の暴力禁止  
生徒間でトラブルにならないよう、日頃から、態度や言動について反省する機会を設け、それができていないときには全体ミーティングを開く。
  
- (3) 外部指導員の活用  
月に数回外部指導員を招き、初心者は基礎を徹底的に教わる。2年生や経験者は実戦形式の練習を行う。

#### 4 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	東京都バドミントン選手権大会（団体）
	5	東京都バドミントン選手権大会（個人）
	6	
	7	
	8	新人戦 1 部大会（ダブルス）
2 学期	9	前期世田谷区民大会（ダブルス） 新人戦 1 部大会（シングルス）
	10	
	11	後期世田谷区民大会（ダブルス）
	12	
3 学期	1	
	2	
	3	新人戦 2 部大会（シングルス、ダブルス）

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。